



第68期
(平成28年3月期)
決算説明資料

平成 28年 6月29日

トーイン株式会社



証券コード：7923

第68期 決算概要

注意

- ① 本資料に記載の売上高の金額には、消費税等は含まれておりません。
- ② 本資料に記載の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- ③ 本資料に記載の前年比、構成比等の数値は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

総括

当連結会計年度の業績については、包装資材事業においては、食品分野及び化粧品分野の売上は、引き続き企画提案型の営業活動を積極的に展開したことにより堅調に推移いたしましたが、夏季の天候不順などの影響により日用品分野の売上が低調に推移したことにより売上高は9,625百万円（前連結会計年度比0.2%減）となりました。精密塗工事業は、堅調に推移していた情報端末向け部材の需要が、下期に入り主力客先の減産などにより減少し、売上高は1,099百万円（前連結会計年度比7.1%減）となりました。その他事業は、企画提案型の営業活動を積極的に展開したことにより販促品などの商品販売の売上が増加し、売上高は596百万円（前連結会計年度比11.4%増）となりました。この結果、当連結会計年度の全体の売上高は11,321百万円（前連結会計年度比0.4%減）となりました。

利益面については、包装資材事業は、円安の定着による諸材料価格の高止まりや一部主力製品の仕様変更に伴う歩留率の低下、商品構成の変化に伴い一部工程が隘路となり、計画的な生産ができずに外注対応したことなどでの製造コスト増を吸収しきれず、また、海外では本格稼働から間もないベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）は、新規客先の開拓に積極的に取り組んだことで売上高を伸ばしておりますが、まだ、製造コストの回収には至らず、減益となりました。精密塗工事業は、品質保証体制の継続的改善を図り、高品質な製品を安定的に供給する体制の確立を継続して進めてまいりましたが、主に売上高が減少したことにより減益となりました。その他事業は、受託包装において、フレキシブルな生産シフト体制の編成など生産性向上の諸施策を実行し、原価低減に注力いたしましたが、利益率を確保できず減益となりました。この結果、当連結会計年度の営業損失は171百万円（前連結会計年度営業利益48百万円）、為替差損の計上などにより経常損失は225百万円（前連結会計年度経常利益185百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は230百万円（前連結会計年度親会社株主に帰属する当期純利益233百万円）となりました。

<当期のトピックス>

○トーイン

平成28年 2月 脱フィルム化（UVピーチフィール+オーストリッチ加工）した環境配慮型パッケージの量産化を可能とした

平成28年 3月 業務統合システム 第Ⅰ期導入完了

○ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO.,LTD.） 各種認証を取得

平成27年 7月 BRC Global Standards 梱包・包装材規格 認証を取得

※BRC Global Standards
英国小売業協会（British Retail Consortium）が開発・運用している規格

平成27年 9月 ISO9001認証を取得

平成27年10月 FSC森林認証マルチサイトとして追加認証

第68期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	第68期		第67期		対前期比	備 考
		%		%		
売上高	11,321	100.0	11,366	100.0	△ 44	—
売上原価	9,773	86.3	9,607	84.5	166	—
売上総利益	1,548	13.7	1,759	15.5	△ 211	—
販売費及び一般管理費	1,719	15.2	1,710	15.1	8	—
営業利益	△ 171	△ 1.5	48	0.4	△ 219	—
営業外収益	41	0.4	194	1.7	△ 152	前期為替差益 155
営業外費用	96	0.8	57	0.5	38	—
経常利益	△ 225	△ 2.0	185	1.6	△ 411	—
特別利益	16	0.1	71	0.6	△ 54	前期受取保険金 49
特別損失	11	0.1	12	0.1	△ 0	—
税金等調整前当期純利益	△ 220	△ 1.9	243	2.1	△ 464	—
法人税等	5	0.1	5	0.0	0	—
当期純利益	△ 226	△ 2.0	238	2.1	△ 464	—
非支配株主に帰属する 当期純利益	4	0.0	4	0.0	△ 0	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 230	△ 2.0	233	2.1	△ 464	—

第68期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	第68期		第67期		対前期比	備 考
流動資産	6,706	41.7%	7,293	43.0%	△ 586	現金及び預金 △ 423
固定資産	9,366	58.3	9,654	56.9	△ 287	—
有形固定資産	7,195	44.7	7,604	44.8	△ 409	機械及び装置 △ 442
無形固定資産	73	0.5	32	0.2	40	—
投資その他の資産	2,098	13.1	2,016	11.9	81	投資有価証券 110
繰延資産	4	0.0	8	0.1	△ 4	—
《資産合計》	16,077	100.0	16,956	100.0	△ 878	—
流動負債	4,542	28.3	5,293	31.2	△ 751	設備支払手形 △ 335、未払金 △ 286
固定負債	3,026	18.8	2,597	15.3	429	退職給付に係る負債 235、長期借入金 225
《負債合計》	7,568	47.1	7,890	46.5	△ 322	—
株主資本	8,110	50.4	8,450	49.8	△ 339	—
資本金	2,244	14.0	2,244	13.2	—	—
資本剰余金	2,901	18.0	2,901	17.1	—	—
利益剰余金	3,456	21.5	3,796	22.4	△ 339	繰越利益剰余金 △ 334
自己株式	△ 492	△ 3.1	△ 492	△ 2.9	△ 0	—
その他の包括利益累計額	361	2.2	578	3.4	△ 217	退職給付に係る調整累計額 △ 244
非支配株主持分	37	0.2	36	0.2	0	—
《純資産合計》	8,509	52.9	9,065	53.5	△ 556	—
《負債 純資産合計》	16,077	100.0	16,956	100.0	△ 878	—

第68期 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

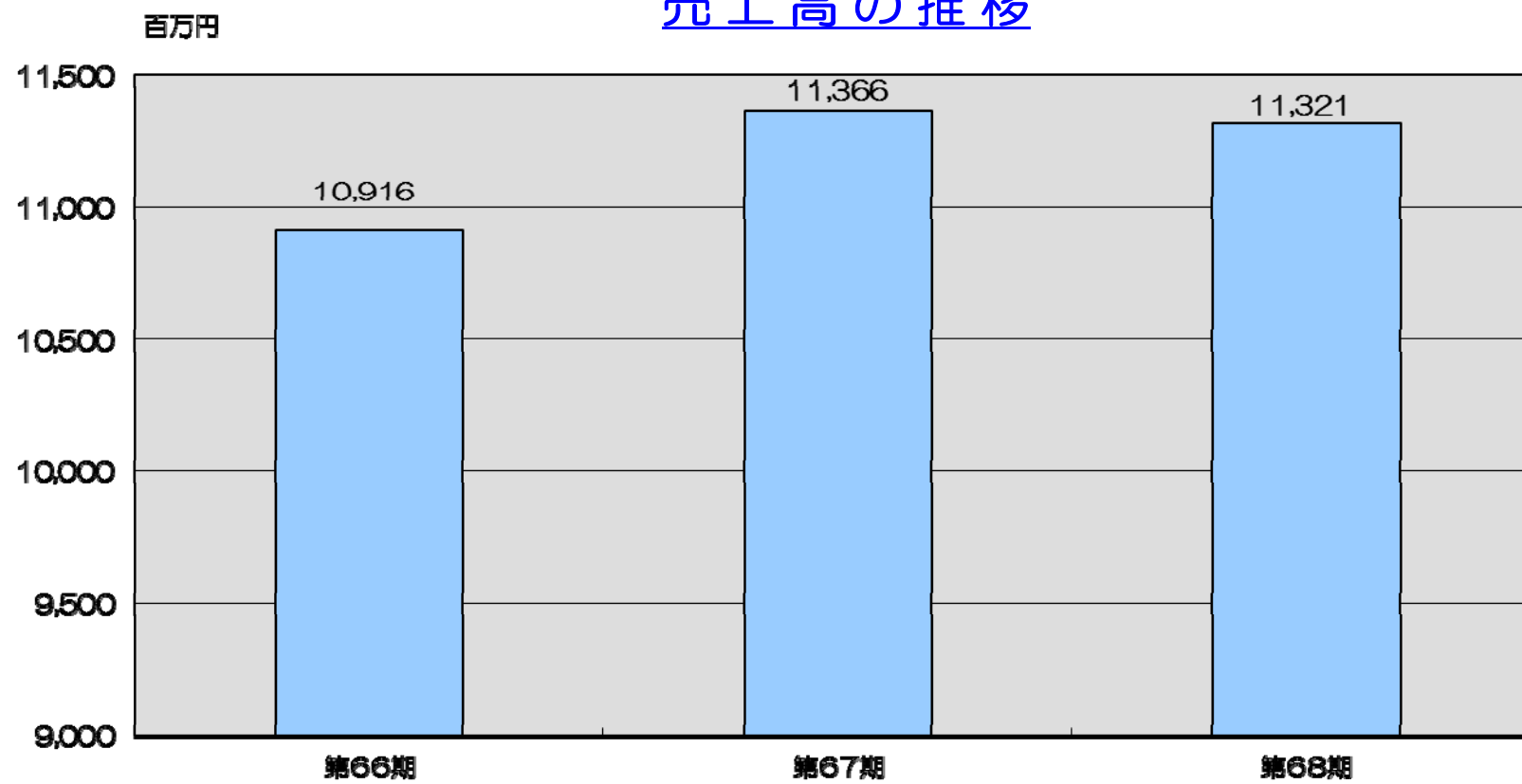
	株 主 資 本					計	そ の 他 包 括 利 益 累 計 額	非支配株主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式					
当連結会計年度期首残高	2,244	2,901	3,796	△ 492	8,450	578	36	9,065	
当連結会計年度変動額									
剰余金の配当			△ 109		△ 109			△ 109	
親会社株主に帰属する 当期純利益			△ 230		△ 230			△ 230	
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0	
株主資本以外の項目の 当期変動額					—	△ 217	0	△ 216	
当連結会計年度変動額合計	—	—	△ 339	△ 0	△ 339	△ 217	0	△ 556	
当連結会計年度末残高	2,244	2,901	3,456	△ 492	8,110	361	37	8,509	

第68期 連結キャッシュ・フロー計算書

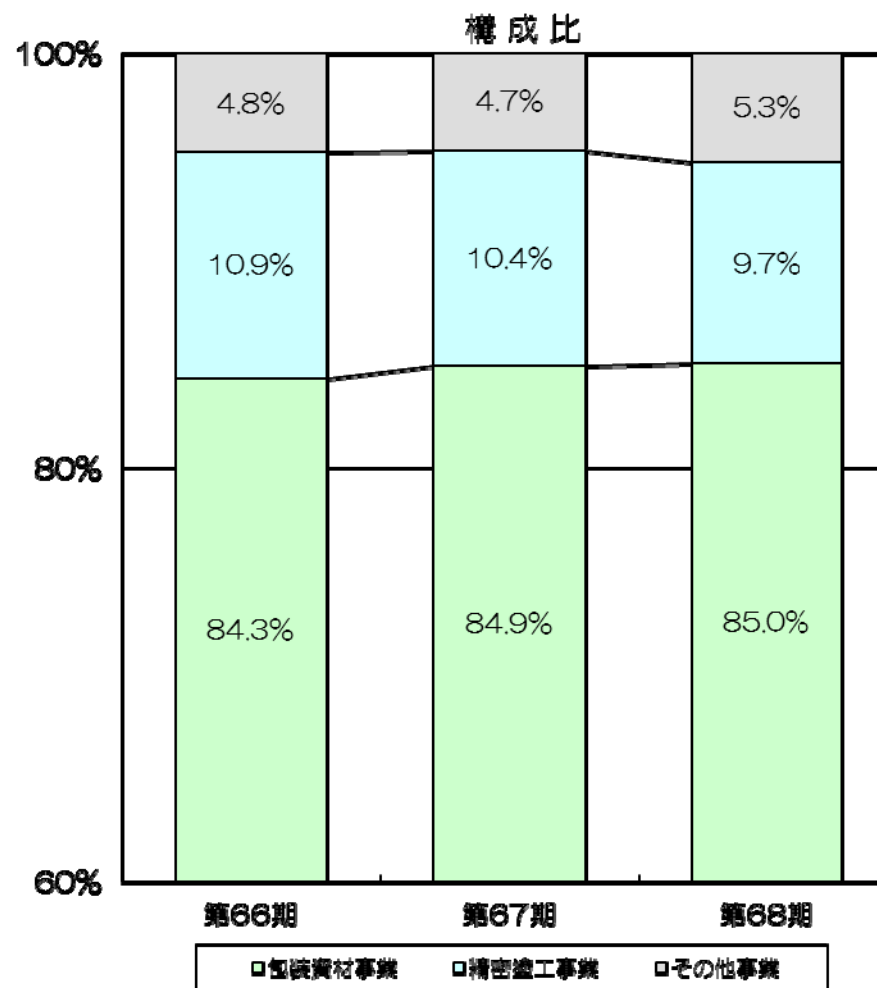
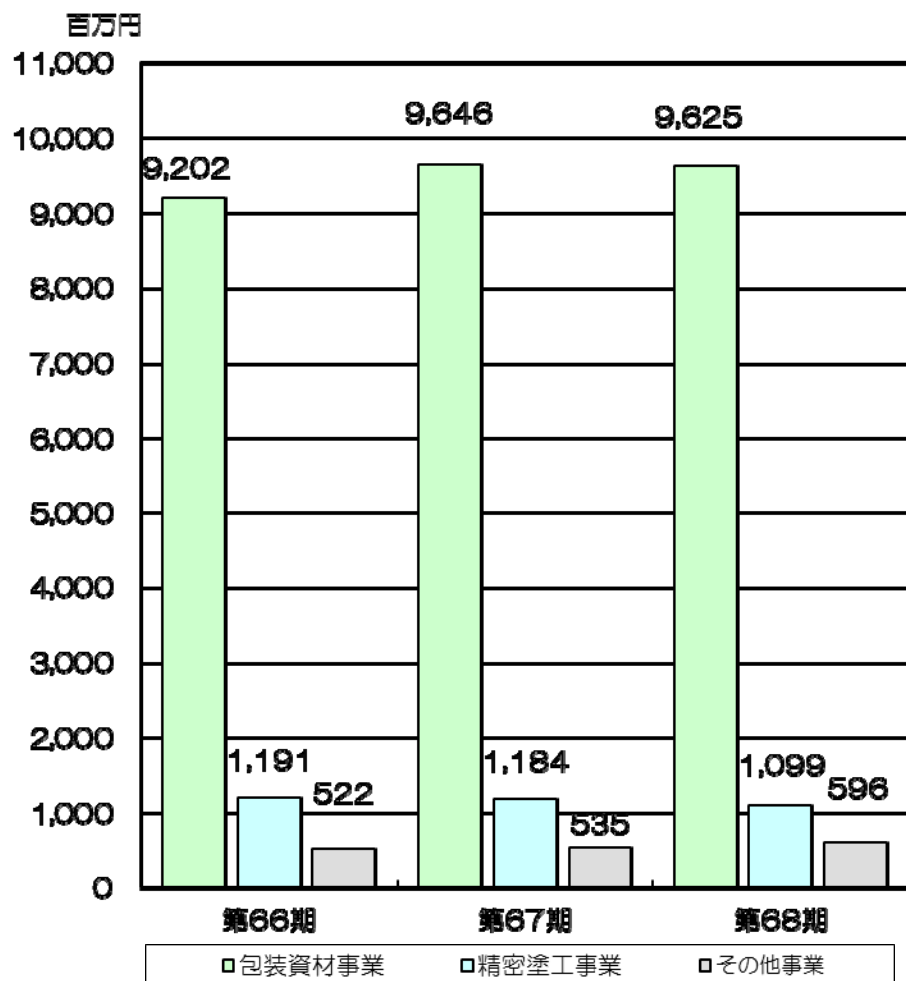
(単位：百万円)

	第68期	第67期	備 考
営業活動によるキャッシュ・フロー	479	967	税金等調整前当期純利益 △ 220 減価償却費 743
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,002	△ 958	有形固定資産取得支出 △ 966
財務活動によるキャッシュ・フロー	124	143	借入金の純増額 264 配当金の支払 △ 109
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 33	40	
現金及び現金同等物の増減額	△ 431	193	
現金及び現金同等物の期首残高	2,491	1,948	
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	349	
現金及び現金同等物の期末残高	2,059	2,491	

売上高の推移



事業別売上高

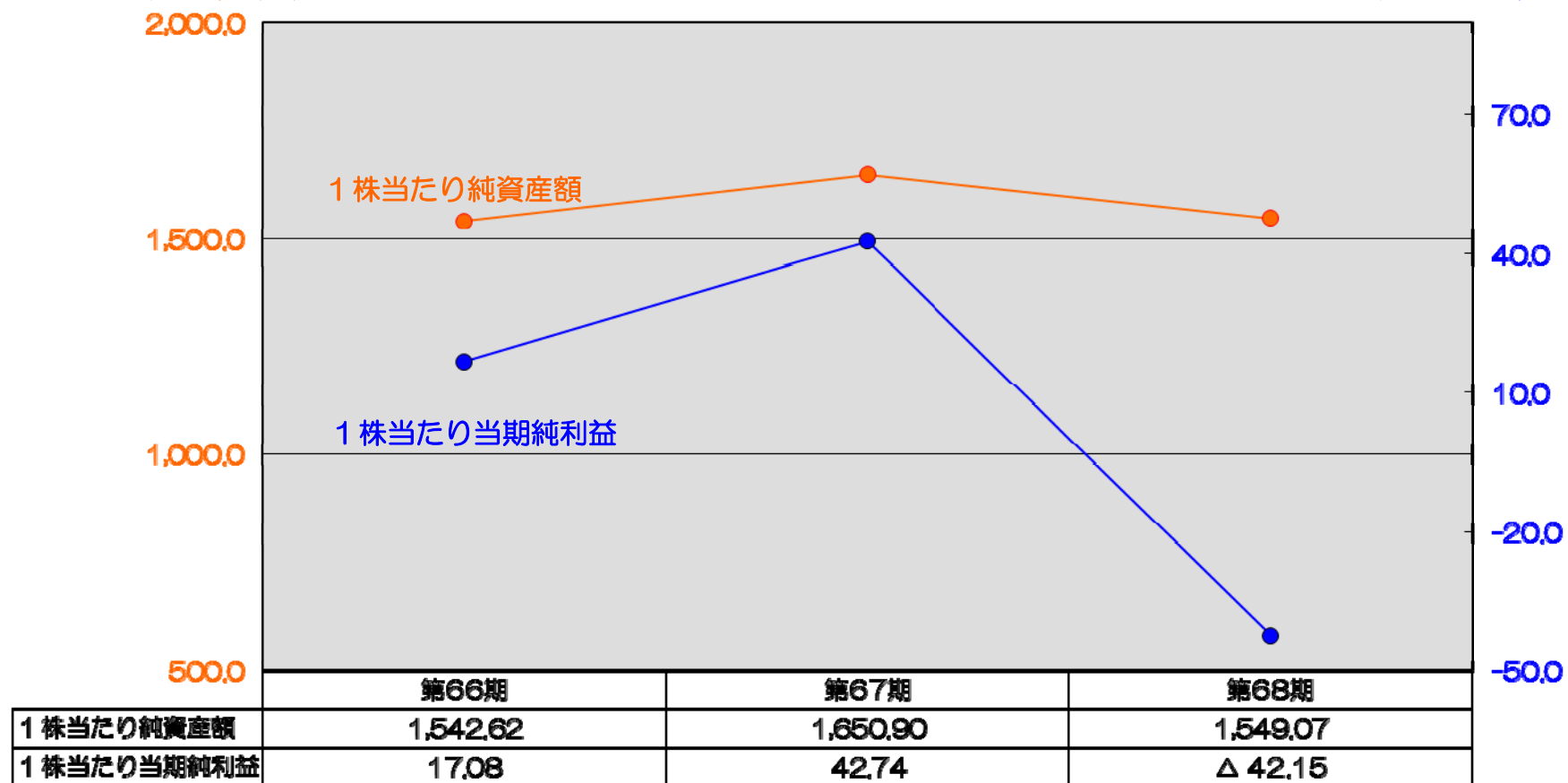


經營指標

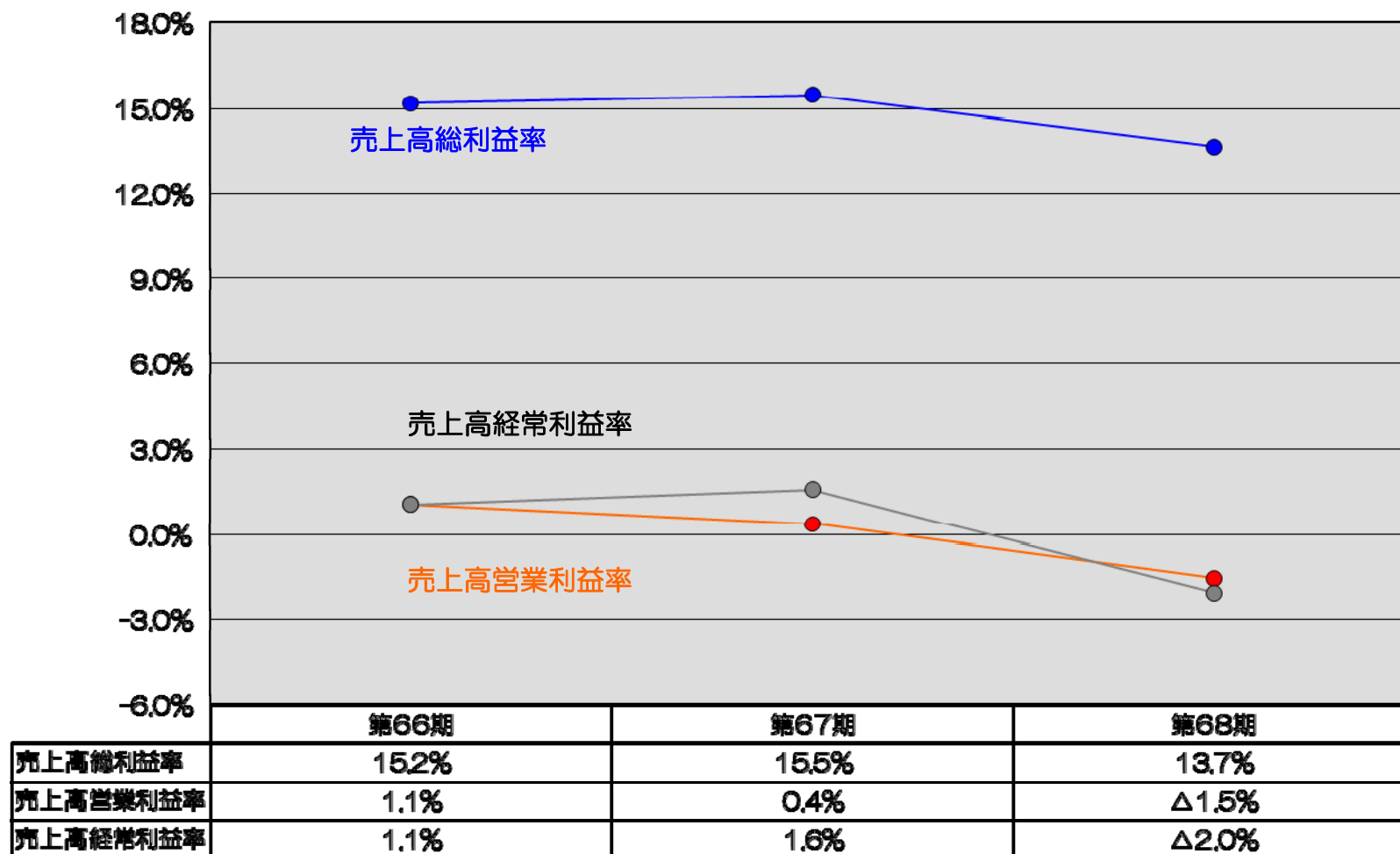
経営指標 I

1株当たり純資産額 (円)

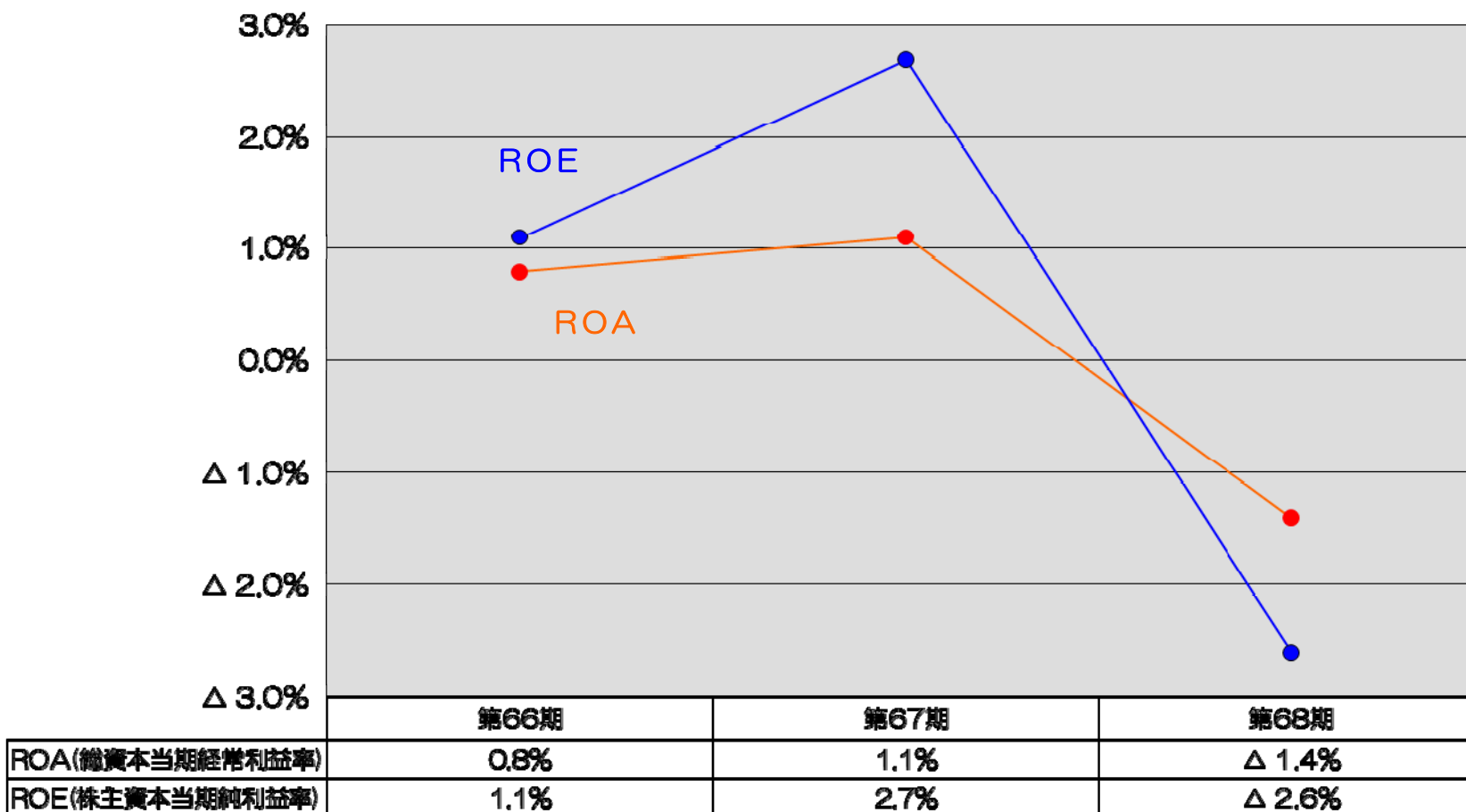
1株当たり当期純利益 (円)



経営指標Ⅱ



經營指標Ⅲ



第69期
(平成29年3月期)
連結業績予想

第69期の業績予想について

今後の見通しについては、わが国経済は、「経済・財政再生」を目指す政府の各種経済政策などにより、景気は徐々に回復すると見込まれますが、中国をはじめとする新興国経済の景気減速や金融市場の変動などにより先行き不透明な状況で推移すると思われま

す。包装資材業界においては、個人消費の緩やかな回復傾向が全体としては続くと予想されるものの、海外経済の減速などによる企業収益悪化の影響を受け雇用・所得環境改善の鈍化なども想定されるなど、不透明な事業環境が続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループは、さらにグループ会社間の連携を強化し、業容の維持・拡大のため、新商品・新技術の開発、内部管理体制の強化、協力会社ネットワークの一層の強化を行い、包装資材事業については、引き続き企画提案型の営業活動を継続し、特に化粧品及び医薬品分野の受注拡大とラベル部門での新規分野・新規客先の開拓に積極的に取り組むとともに、より採算性を重視した受注活動に注力してまいります。また、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）及びタイ現地法人（TOIN (THAILAND) CO., LTD.）は、東南アジア全域の日系企業はもとより、外資系企業ならびにベトナム及びタイ国内のローカル企業を対象に新規開拓を強化してまいります。生産面においては、原材料の内製化、省人化・省力化、品質向上、安定操業のための諸施策推進による製造コストの低減を図るとともに、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）の生産量拡大のための諸施策を実行し、当社グループの収益基盤の強化に努めてまいります。精密塗工事業については、引き続き展示会への出展や製販一体となったマーケティング重視の営業活動をさらに積極的に展開し、新規客先・新規分野の需要先の開拓を推進するとともに、引き続ききめ細かいサポートと高品質な商品提供により売上の拡大・安定と収益性の向上を目指してまいります。その他事業については、デザインからアッセンブルまでの一貫性をセールスポイントに、医薬部外品・化粧品・食品製造の許認可を活用しつつ、引き続き定期的な商品の受注獲得に注力するとともに、フレキシブルな生産体制の編成等、生産性の向上に向けた取り組みと品質保証体制を一層強化し、コスト競争力の強化に努めてまいります。

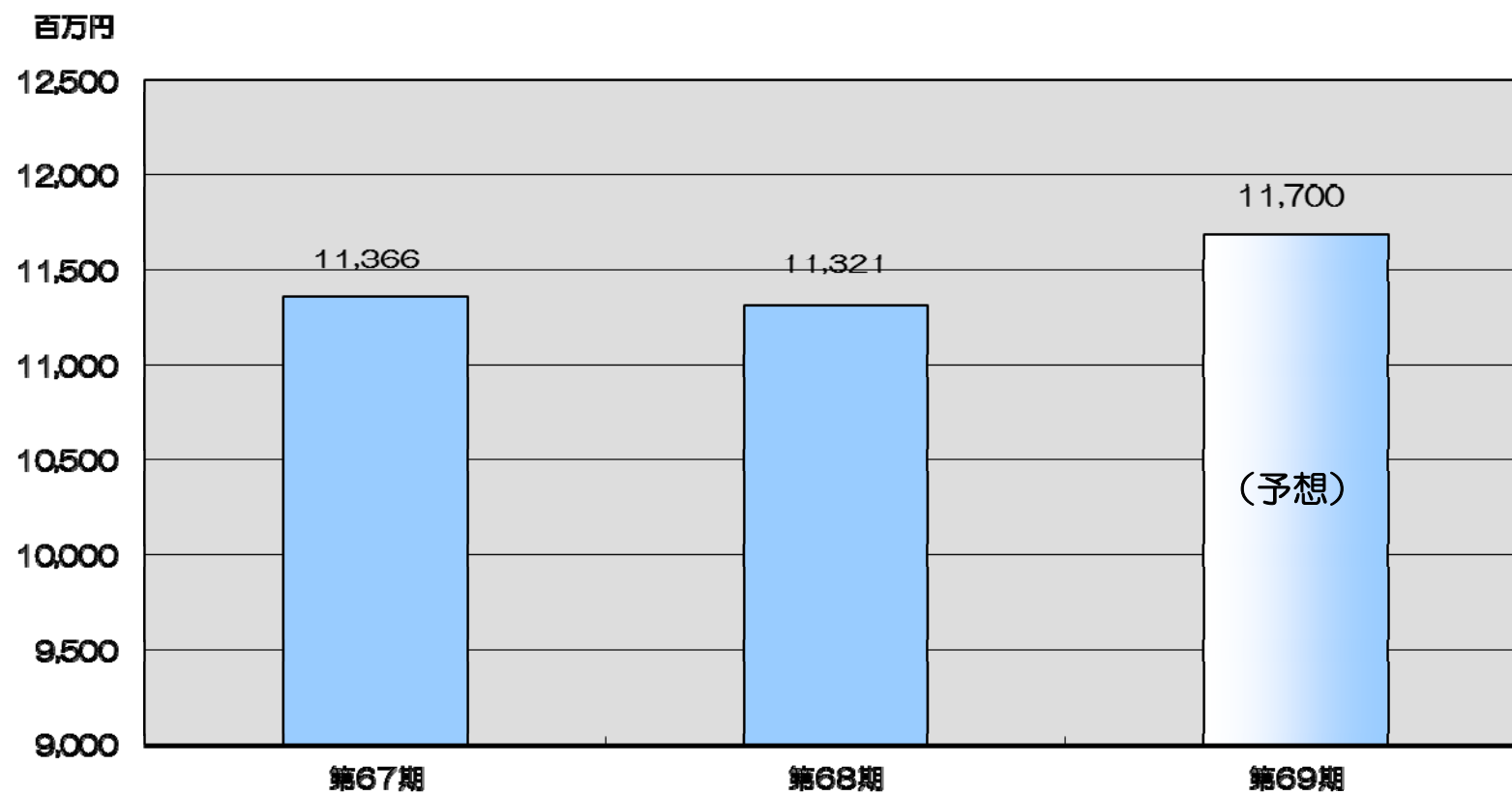
この結果、次期の見通しは、売上高11,700百万円、営業利益130百万円、経常利益100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益80百万円を見込んでおります。

第69期の連結業績予想

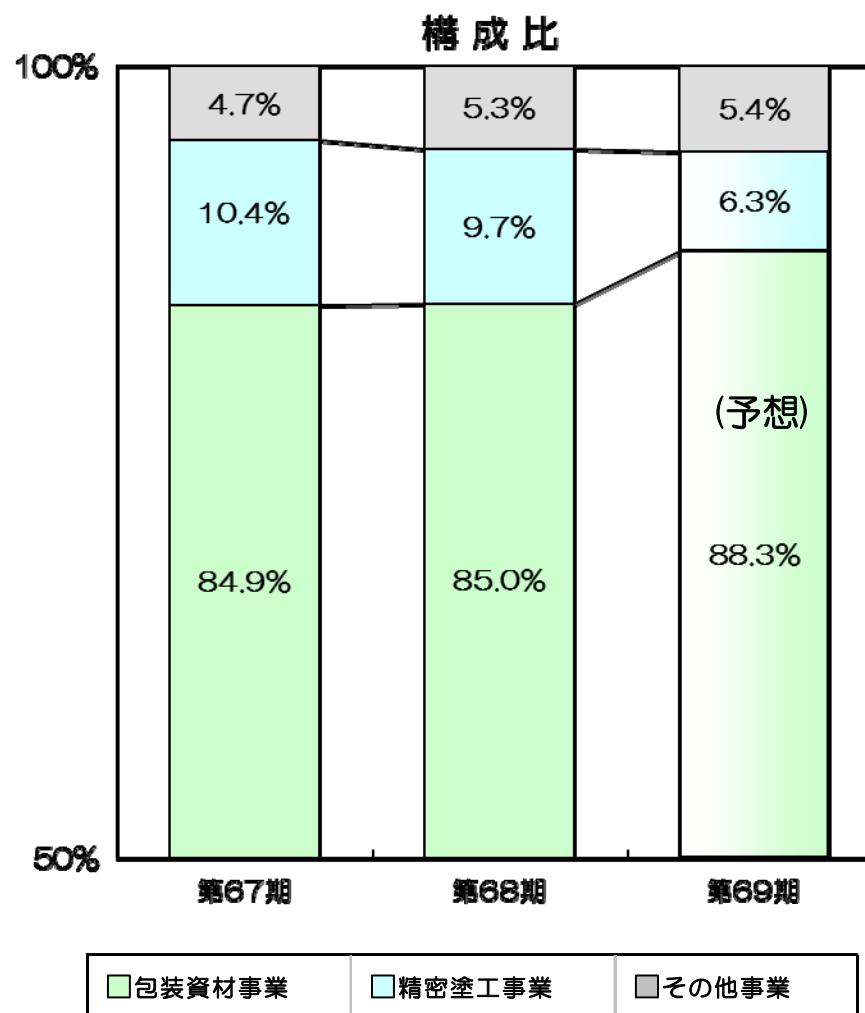
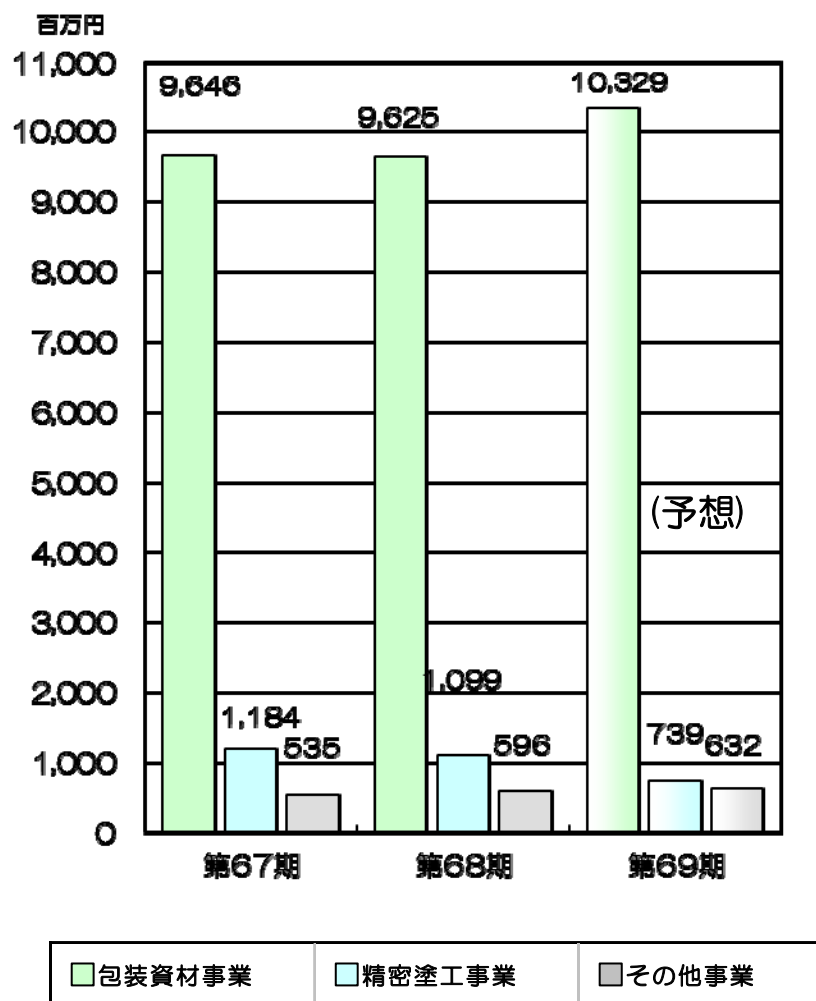
(単位：百万円)

	通 期(予想)	
売 上 高	11,700	100.0%
営 業 利 益	130	1.1
経 常 利 益	100	0.9
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	80	0.7

通期売上高



事業別売上高



経営の基本方針

当社は、経営理念に基づき、お客様の立場にたって、包装資材事業を中心とした製品に関する様々なニーズにお応えすることが豊かな社会への貢献につながるものと考えます。

またグローバルな企業競争下の社会環境において、長年の知識と技術力を基礎に技術革新に励み“よきモノづくり”を極め、きめ細かいサービスによりお客様のご要望にお応えすることを目指しております。

<経営理念>

- お客様に学べ、それが社会への貢献につながる
- 技術革新に挑め、それが会社の発展につながる
- 夢と利益を追い、それが皆の幸福につながる

企業行動規範

- ① 私たちは、社会への奉仕と貢献、社会的信用を重視し、本業による適正な利益を追求します。
- ② 私たちは、未来の真に豊かな社会の実現のため、環境破壊と汚染の防止に積極的に取り組みます。
- ③ 私たちは、社会との良好な連帯に努めるとともに、反社会的な勢力および団体等と一切関係を持ちません。
- ④ 私たちは、法律・規則を遵守し、さらに社会的・道義的責任を自覚し、節度と良識ある行動に努めます。
- ⑤ 私たちは、重要な会社情報を最善の注意をもって取扱い、適時に開示します。また、インサイダー情報を不正に利用した株式の売買等を行いません。
- ⑥ 私たちは、お客さまに感謝の念と誠意をもって接し、お客さまの満足と信頼を大切にします。
- ⑦ 私たちは、時代の変化・要求をとらえた新技術、新製品を開発し、より良い製品とより良いサービスを社会へ提供して行きます。
- ⑧ 私たちは、礼節を重んじ、相手の立場を尊重し、より高い人格の形成と差別のない明るい公平な社会の実現に努めます。
- ⑨ 私たちは、「安全と健康は全てのものに優先する」を基本とし、より安全で快適な職場をつくります。
- ⑩ 私たちは、自らの専門技術と知識を高め、自由活発な意見交換を通じて、創造性豊かな、活力ある企業集団にします。

トーン株式会社

《事業所》

◎東京本社

〒136-0071 東京都江東区亀戸1-4-2
TEL：03-5627-9111(代) FAX：03-3638-1134

◎大阪営業所

〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-1-27
TEL：06-6136-4351(代) FAX：06-6136-4363

◎本店・柏工場

〒277-0804 千葉県柏市新十余二16-1
TEL：04-7131-2111(代) FAX：04-7132-6937

◎野田事業所

〒270-0237 千葉県野田市中里231-5
TEL：04-7120-8805(代) FAX：04-7120-8017

《子会社》

◎TOIN(THAILAND)CO., LTD. (トーンタイランド)
タイ国バンコク

◎TOIN VIETNAM CO., LTD. (トーンベトナム)
ベトナム社会主義共和国ビンズン省

《関連会社》

◎Printing Solution Co., Ltd. (PSC社)
タイ国バンコク



○ホームページURL <http://www.toin.co.jp>

○本資料に関するお問合せ

経営企画部 TEL：03-5627-9111 FAX：03-3638-1131